

科目名	政策過程論	担当者	福島 康仁	部別	第一部	期間	前期	単位数	2
				授業時間数	90分×15回		必修選択	公共政策	

【関連するDP・CP】 (DP＝ディプロマ・ポリシー：学位授与に関する方針) (CP＝カリキュラム・ポリシー：教育課程の編成・実施に関する方針)	DP-1	DP-2	DP-3	DP-4	DP-5	DP-6	DP-7	DP-8
	CP-1	CP-2	CP-3	CP-4	CP-5	CP-6	CP-7	CP-8
	○		○	○				

【授業の概要】
我が国における行政機関、とりわけ地方公共団体における政策課題の発見から政策形成段階、政策実施、政策過程の各段階を学修したうえで、その課題を検討する。講義では、行政機関での審議会委員の経験を生かして行政活動の実態についても学修する。

【授業の目的】(General Instructional Objective:GIO 一般目標)
政策形成過程の各段階の問題点を理解している。また、どのような作業や手法があるのか説明できる。

【履修条件】
公務員志望である必要はないが政策形成と実施について関心があること。公共政策論を履修していることが望ましい。

【授業方法】
講義を聞いたうえで、授業内の課題を提出すること。

アクティブ・ラーニングによる授業回の有無	有	
アクティブ・ラーニングの形態	期間中リアクションペーパーを配布しそれに答えることで、学生の能動的かつ本質的な理解の助けとなるように努める。	

【到達目標】(Specific Behavioral Objectives:SBOs 個別行動目標)													
ルーブリック評価項目の内容		A-1	豊かな知識・教養に基づく高い倫理観			A-5	挑戦力						
		A-2	日本及び世界の社会システムを理解し説明する力			A-6	コミュニケーション力						
		A-3	論理的・批判的思考力			A-7	リーダーシップ・協働力						
		A-4	問題発見・解決力			A-8	省察力						
達成されるべき具体的行動						関連するルーブリック評価項目の達成レベル							
						A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6	A-7	A-8
①	公共政策・産業の担い手として公益に資する倫理を学び実践できる。					2							
②	政策過程を批判的・論理的に分析し、説明できる。							2					
③	政策過程に内在する問題点を発見し、その解決策を提案できる。								2				
④	効率的、効果的な行政運営などを自ら考案し、提案できる。								2				
⑤													
⑥													
⑦													
⑧													
⑨													
⑩													

【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の 比率(%)
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
試験(定期試験／ 授業内試験)	到達目標②③④について自分の言葉で説明できているかを 筆記試験により評価する。		40	40								80
小テスト等												
レポート等												
討論・発表等	到達目標①③④にかかわる説明能力が身についているかを 評価する。	5		10	5							20
授業への参画度												
その他()												
その他()												
その他()												
到達目標別の比率(%)		5	40	50	5							100

【課題に対するフィードバックの方法】
ポータルサイトを利用して適宜課題に対するフィードバックをおこなう。

【教科書・参考書等】					
書 名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度
必携自治体職員ハンドブック	公職研編集部	公職研	2019	参考書	任意
備考					

【オフィスアワー】
メール（fukushima.yasuhito@nihon-u.ac.jp）など相談すること。

【実務経験を活かした実践的教育について】			
担当教員の実務経験の有無	有	実務経験の内容	自治体審議会委員
実務経験に基づく実践的教育の内容		審議会の委員としての経験を生かした講義をする。	

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容
1	政策過程とはなにか。その問題テーマについて。	政策過程論の講義の展開、評価方法、学習の技法について学修する
	この回の到達目標	政策過程について説明できる
	事前学修	政策過程とはなにか、簡単について調べてみる
	事後学修	分権時代における政策過程とはなにか考えてみる。
2	政策過程とはなにか	行政機関における政策形成、政策実施、政策評価をめぐる現状と課題について学修する
	この回の到達目標	政策過程について説明できる
	事前学修	政策形成について調べる
	事後学修	政策形成の課題について明らかにする。
3	行政のサイクルとその意味	行政のサイクルについて学修する。
	この回の到達目標	行政サイクルについて具体例で説明できる
	事前学修	自治体の政策の流れについて調べてくる
	事後学修	本日の講義の具体例について整理する
4	政策の立案の前提過程	問題の発見と課題の設定について学修する
	この回の到達目標	行政課題の設定の流れを説明できる
	事前学修	行政課題と社会の課題の違いを理解してくる
	事後学修	行政課題について政策的思考について整理する
5	政策の立案のための分析過程	政策課題の分析と明確化、そして狭義の政策立案について学修する
	この回の到達目標	政策課題の分析と明確化、そして狭義の政策立案について説明できる
	事前学修	政策課題について調べてくる
	事後学修	政策立案についてについてまとめる
6	政策の立案における課題発見	問題の発見や課題の設定に関する手法について学修する
	この回の到達目標	問題の発見や課題の設定に関する手法について説明できる
	事前学修	問題の発見や課題について復習してくる
	事後学修	問題の発見や課題の設定に関する手法について問題点を書き出す

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。			
回数	テーマ	内 容	
7	政策の立案のための情報収集	効果的な情報提供とコミュニケーション実現の手法について学修する	
	この回の到達目標	効果的な情報提供とコミュニケーション実現の手法について説明できる	
	事前学修	新聞から政策課題を抜き出してみる。情報提供の方法について検討する。	120分
	事後学修	講義で行った手法についてまとめる	120分
8	政策実施の研究	政策実施研究の実態について学修する	
	この回の到達目標	政策実施研究の現在について説明できる	
	事前学修	政策実施とはなにか調べてくる	120分
	事後学修	政策立案と政策実施の関係を理解する。政策実施の研究論文を読む	120分
9	規制行政の実施と実態	規制行政の政策実施について学修する	
	この回の到達目標	規制行政の政策実施の方法や課題について説明できる	
	事前学修	規制行政について考察してくる	120分
	事後学修	規制行政の政策実施の方法についてまとめる	120分
10	給付行政の実施と実態	給付行政の政策実施について学修する	
	この回の到達目標	給付行政の政策実施の方法や課題について説明できる	
	事前学修	給付行政について考察してくる	120分
	事後学修	給付行政の政策実施の方法についてまとめる	120分
11	ストリートレベルの実施過程の問題点	ストリートレベルの政策実施について学修する	
	この回の到達目標	ストリートレベルの政策実施のジレンマについて説明できる	
	事前学修	ストリートレベルの公務員の特徴について検討してくる	120分
	事後学修	ストリートレベル特有の政策実施についてまとめる	120分
12	現代の政策実施課題の課題	政策実施過程の現代的課題について学修する	
	この回の到達目標	政策実施過程の現代的課題について議論できる	
	事前学修	今までの議論を整理してくる	120分
	事後学修	政策実施過程の現代的課題について自分なりの見解をしめす	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。			
回数	テーマ	内 容	
13	政策評価とはなにか	政策過程システムにおける政策評価の意義について学修する	
	この回の到達目標	政策過程システムにおける政策評価の意義について学修するか説明できる	
	事前学修	前回の議論について理解する	120分
	事後学修	政策評価の構築のための環境整備について検討する。	120分
14	政策過程の応用	政策評価と政策支援について議論し学修する	
	この回の到達目標	政策過程の地域づくりための応用についての可能性について検討する。	
	事前学修	政策過程の地域づくりための応用についての可能性について検討する。	120分
	事後学修	政策過程の応用についての可能性について検討する。	120分
15	全体の総括	これまでの授業で扱った政策過程構築の考え方について学修する。	
	この回の到達目標	これまでの授業で扱った政策過程の基本的な視点について他人に説明できる。	
	事前学修	政策過程制度について他人にプレゼンできる準備をすること。	120分
	事後学修	他人からの質問や意見をまとめて整理しておくこと。	120分